

お元気ですか



八女市議会です

議会だよりやめ No.183 令和6年2月1日



令和6年八女市消防出初式

市民と議会の意見交換会	2
12月定例会から(決算・補正予算)	4
ここが聞きたい!一般質問13人の議員が登壇	8
委員会からの活動報告	15
聞いてきましたまちの声(表紙関連インタビュー)	
八女市消防団八女支団 女性消防隊	20

令和6年能登半島地震により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。
復旧作業に従事されている皆様の安全と、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

八女市議会

意見交換会

市政に生かします～

11月7日から16日にかけて、各地区において「市民と議会の意見交換会」を開催しました。各地区で出されたご意見・ご要望等については、議会内で議論するもの、執行部につないでいくものに整理し、今後、行政区長会、議会ホームページにてお知らせいたします。また、本庁、各支所でも確認できるよう公表いたします。

今回は、その一部を掲載します。

放置された空き家を

どうにかできないか

空き家が放置され、草が生い茂るなど、景観、防犯、衛生等の観点から今後、生活環境への影響を心配している。条例制定などにより、市としても厳しく指導してほしい。

議員より

市からも適正管理のお願いをしています。罰則はなく、強制できないのが現状です。12月議会の一一般質問において、執行部に質問を行いました。



公立八女総合病院の 建て替えについて

公立八女総合病院の建て替えについて、市民の大半は知らないようである。医師不足により対応できない診療科もある。

議員より

医師不足により久留米大学病院から医師の派遣を受けていますが、筑後市立病院にも同様に派遣されているため、余力がなく、今のままでは今後、中山間地を抱える八女市の地域医療を担えません。

八女市議会の全員協議会において、公立八女総合病院から説明があったばかりで、移転先地区をはじめ、具体的なことは決定事項ではありません。

市民と議会の ～みなさんの声を

教育現場を 見てほしい

ある中学校は、41人の2クラス編成であるため、教室が窮屈で、精神衛生面や感染症の心配もあるので、2クラスから3クラスにしてももらえないか。議員にも教育現場を見てもらいたい。

議員より

総務文教常任委員会で毎年、学校訪問調査を行っています。早急に現場を確認し、12月議会の一般質問において、執行部に質問を行いました。



親元就農にも支援を

新規就農には国や市からの支援があるが、親元就農やUターン就農の場合の支援は。

議員より

親元就農の場合、親から独立した経営を行う必要があり、手続きの複雑さが課題となっています。

国の制度は、現場の実態に合っておらず、改善を求めるよう声を上げていきます。

ご参加いただき ありがとうございました

八女会場	45人
上陽会場	26人
黒木会場	52人
立花会場	32人
矢部会場	21人
星野会場	25人
合計	201人

給食費の無償化を

給食費無償化を八女市が率先して行ってほしい。

議員より

総務文教常任委員会から市に要望書を提出したり、一般質問で取り上げています。

一定の補助は出されていますが、給食費を完全無償にするには、毎年2億数千円かかるため、慎重な考えです。

旧に向かって 含む補正予算を可決

12月 定例会

一般会計補正予算（第7号）5億7572万9千円増額

電力・ガス・食料品等価格高騰対策低所得世帯支援給付金給付事業として、特に、家計への影響が大きい低所得世帯等に対して1世帯当たり7万円を給付します。

一般会計補正予算（第8号）54億566万9千円増額

◆令和5年7月豪雨災害復旧関連事業

総額 39億3268万円

- ・農業機械・施設災害復旧支援事業（638万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（公共土木災害・単独／5億470万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（公共土木災害・補助／29億6960万円）
- ・市小規模土地改良事業（令和5年7月豪雨／6500万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（農地農業用施設災害・単独／3400万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（農地農業用施設災害・補助／1億3900万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（林道施設災害・単独／6000万円）
- ・令和5年7月豪雨災害（林道施設災害・補助／1億5400万円）

ふるさと支援寄附事業 6億757万円

これまでの実績から八女市へのふるさと支援寄附額が増える見込みであるため、返礼品等の経費を増額するものです。

見崎校区小中学校整備事業 4億2575万円

義務教育学校の開校に向けて、不足する教室等の増築や既設校舎を改修します。

その他に、生活保護費、障害者等自立支援給付事業（施設入所支援給付費）、子ども医療措置費などが計上されています。

12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開催しました。
市長から一般会計・各特別会計の補正予算案、条例改正案、指定管理者の指定などが提案され、いずれも原案どおり可決しました。
（採決結果18～19ページ）

6～7ページに
補正予算関連記事
「委員会審査」



災害からの復

物価高騰対策・災害復旧

一般会計補正予算（第9号）1億7726万4千円増額

主な内容は、特別職の給与等に関する条例及び八女市職員の給与に関する条例の一部改正に基づく期末手当の引き上げ、会計年度任用職員の処遇改善に伴う期末手当の引き上げや災害対応等に伴う時間外勤務の増加による職員手当の増額などです。

条例改正

◆特別職の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【概要】特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、特別職、市議会議員の期末手当について年間で0・1月分の引き上げに必要な改正を行うもの。

問 期末手当は議員報酬の一部であるのか。

答 議員報酬は労働の対価として支給される報酬であると考えている。地方自治法には、報酬と期末手当で区分されている。

問 八女市特別職報酬等審議会（※）の規則に議員報酬の額ならびに市長、副市長及び教育長の給料について調査審議することが示されているが、期末手当については明記されていない。解釈は。

答 報酬の改正は、審議会の調査審議事項であるが、今回の期末手当の引き上げは、国の制度改正

によるものであり、審議会は開催していない。

問 条例の中身が非常に分かりにくいいため、特別職（市長、副市長、教育長）と議員を分けて制定するなどの検討が必要ではないか。

答 近隣自治体の状況や関連機関とも議論したい。

賛成討論（要旨）

地方自治法第203条第1項及び第3項に議員の報酬と期末手当は別であるということが明確に示されている。

報酬の改正は、特別職員報酬等審議会での調査審議事項であるが、期末手当は対象とされており、手続き上、何ら問題もないため賛成する。

（高橋 信広）

反対討論（要旨）

人事院勧告に基づく期末手当の引き上げであるが、議員が人事院勧告をそのまま受け入れるということは疑問である。

物価高騰により市民生活が大変苦しくなっている中、特別職の期末手当の引き上げに対し、市民から見ると納得されるか疑問であり反対する。

（森 茂生）

《ぜひご覧ください!》
議案審議の様子も
スマートフォンや
タブレット端末から
ご覧いただけます



八女市議会の本会議は、生中継と録画中継の視聴を行っています。インターネット「八女市議会」⇒「議会インターネット中継」からご覧ください。

審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】
- ・生活保護費.....3000万円
 - ・障害者自立支援給付事業.....1億1978万円
 - ・障害児支援給付事業.....4051万円
 - ・子ども医療措置費.....2400万円
 - ・一時預かり事業費.....234万円
 - ・国民健康保険事業費特別会計繰出金.....56万円
 - ・介護保険事業費繰出金.....330万円
 - ・介護保険指定事業所物価高騰対策支援事業.....281万円

審査の主なもの

- 令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】
- ・防災総務費(防災資機材購入).....99万円
 - ・八女地区消防組合負担金.....1億6962万円
 - ・ふるさと支援寄附事業.....6億757万円
 - ・小学校費(学校建設費).....1385万円
 - ・見崎校区小中学校整備事業.....4億2575万円

令和7年度の開校に向け、見崎校区の義務教育学校を整備

問 見崎校区小中学校整備事業の内容は。

答 令和7年度に義務教育学校として開校するため不足する、教室等の整備工事費と監理業務委託料である。

防災総務費(防災資機材購入)

問 防災資機材はどこに設置するのか。

答 道の駅たちばなの防災倉庫に配備する。

問 八女地区消防組合負担金 負担金の内訳は。

答 現行施設の老朽化等に伴い、新庁舎を整備するために必要な土地購入費と物件移転補償費である。

ふるさと支援寄附事業

問 寄附金が伸びる見込みとなった要因は何か。

答 新たな品目を追加するなど、返礼品の拡充を図ったためと考えられる。



小学校費(学校建設費)

問 改修が必要となった理由と工事内容、改修により授業等に支障はないか。

答 対象児童の増加に伴い、上妻小ではパソコン教室を特別支援教室2室へ、岡山小では図工室を

普通教室2室へ改修するものである。改修する室は学校と協議している。

問 上妻小の特別支援学級が2クラス増えるとのことであるが、教師は足りるのか。

答 教師の配置を決めるのは県であるが、足りない場合は、講師での対応となる。確保できるように教育委員会としても努力する。

産前産後期間の国民健康保険税免除制度創設(令和6年1月1日施行)

問 単胎妊娠の場合は4ヶ月間が減免期間であるが、多胎妊娠の場合

答 出産月の3ヶ月前から6ヶ月間が対象となる。

問 子どもが生まれたら国保税は上がるが、減免額への影響は。

答 出産した母親のみが免除となる。

問 限度額を超えた場合、減免にならないのか。

答 国保税の限度額は世帯単位で設定され、免除適用したとしても、保険税が変わらない場合もある。

生活保護費

問 保護世帯の現状は。

答 夫婦二人や、高齢の親と50代の子どもなどの世帯もあるが、高齢の単身世帯が多い。

障害者自立支援給付事業

問 障がい者施設の職員が不足しているのでは。

答 障がい者施設を含め福祉に関わる人材は、全国的に不足している。

問 自立へ向けた支援内容

答 就労できると判断した方には、要望等を聞きながら、月に2回の就労面談や面接の練習などの支援を行っている。

問 障がい福祉サービスの利用増加の背景は。

答 サービスが周知されてきたことによるものと推察している。八女市に限らず、近隣自治体でも増加傾向にある。



議会の動き



11月

- 2日 議会運営委員会
- 6日 全員協議会
広報委員会
- 7日 市民と議会の意見交換会(上陽)
- 8日 広報委員会行政視察～9日
- 9日 市民と議会の意見交換会(矢部)
- 14日 市民と議会の意見交換会(星野)
市民と議会の意見交換会(八女)
- 15日 市民と議会の意見交換会(立花)
市民と議会の意見交換会(黒木)
- 16日 汚水処理対策特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 24日 八女中部衛生施設事務組合議会
議会活性化検討委員会
- 27日 新庁舎建設特別委員会
- 28日 令和5年第5回定例会(招集日)
- 29日 全員協議会

12月

- 4日 本会議(一般質問)～7日
- 5日 市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 7日 本会議(一般質問・議案質疑)
議会活性化検討委員会
広報委員会
- 11日 各常任委員会・分科会
新庁舎建設特別委員会
- 14日 予算審査特別委員会全体会
議会運営委員会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 15日 令和5年第5回定例会(最終日)
全員協議会
- 21日 八女地区消防組合議会
新庁舎建設特別委員会
- 22日 八女西部広域事務組合議会
- 26日 広報委員会
公立八女総合病院企業団議会

1月

- 5日 全員協議会
- 9日 広報委員会
- 10日 建設経済常任委員会行政視察～12日
- 17日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 19日 議会活性化検討委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 令和6年第1回臨時会(招集日)
全員協議会
タブレット端末利活用専門部会

建設経済

審査の主なもの

○令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】

- ・新規就農者育成総合対策事業……………625万円
- ・中山間地農業推進対策事業
(中山間地農業ルネッサンス推進事業交付金)……………1000万円
- ・堆肥利用拡大によるフンヘルス推進事業……………373万円
- ・令和5年7月豪雨災害(公共土木災害・補助)……………29億6960万円
- ・令和5年7月豪雨災害(農地農業用施設災害・補助)…1億3900万円
- ・令和5年7月豪雨災害(林道施設災害・補助)……………1億5400万円

フンヘルスによる人と動物の健康と環境の健全を推進

定である。

問 堆肥利用拡大によるフンヘルス(※)推進事業の概要は。

答 化学肥料の使用量を低減し、環境の健全化を推進する事業である。

問 この事業の対象は。

答 堆肥製造を行う施設の機能向上、ペレット化、堆肥散布に必要な機械導入が対象となる。

今回は、堆肥散布専用トラクターを導入する予



※フンヘルス
「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていく考え方

中山間地農業推進対策事業

問 中山間地農業ルネッサンス推進事業の対象者は。

答 原則、地域協議会などの団体であるが、民間団体であっても、営利目的の取り組みを行わず、地域の活性化に資する活動をサポートする団体であれば対象となる。

令和5年7月豪雨災害

問 今回の補正予算は、通常の補助率で計上され



災害調査を行う市職員

答 令和6年1月末に国の補助率が確定する見込みである。

こ こ が 聞 き た い ! 一般質問

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等をご覧ください。 (データ通信料は利用者負担となります。)



月日	質問者	質問事項	掲載ページ
12月4日 (月)	高山 正信	1 公共施設のあり方について 2 令和5年豪雨災害について 3 八女市の農業について	9
	花下 主茂	1 八女地区消防組合庁舎建設について 2 公立八女総合病院の再整備計画について 3 一般国道3号広川八女バイパス事業について	9
	田中 栄一	1 汚水処理施設の概成に向けた取組について 2 土地(空き地等)の管理・指導をどう考えているか	10
	高橋 信広	1 人口減少対策について	10
12月5日 (火)	久間 寿紀	1 豪雨災害の復旧状況について 2 人口減少対策について	11
	小山 和也	1 八女市の商工業について 2 市内の小・中学生の通学路について	11
	牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 農業・林業の活性化について 3 企業誘致及び雇用の確保について 4 公立八女総合病院について	12
	石橋 義博	1 企業誘致の進捗と経済対策 2 公立八女総合病院の新築計画と市長の考え 3 市内小中学校の1クラスの人数について	12
12月6日 (水)	森 茂生	1 消費税について 2 物価高対策について 3 高齢者福祉について 4 学校教育について	13
	坂本 治郎	1 市内保育所の現状について 2 インバウンド需要について 3 ライドシェアについて	13
	三角 真弓	1 市民の疾病予防と健康づくりについて 2 国道3号吉田交差点の工事の進捗状況について	14
	原田 英雄	1 農業・農村の担い手確保について 2 新規就農者の育成による定住促進について 3 子供の遊び場確保について 4 高齢者等の交通確保対策について	14
12月7日 (木)	古賀 邦彦	1 防災・水害対策について 2 公的医療体制の確保について 3 小中学校の教育環境について	15



映像配信
サイト



立花小周辺の3つの体育館を集約し 効率的に施設を運営したらどうか

市長 体育施設等については、検討委員会を立ち上げたいと思っている



老朽化が進む立花庁舎

議員 今後の立花庁舎の利活用において、施設設備面での課題は、**支所長** 空調設備や雨漏り、外壁劣化などの建物の老朽化が課題である。支所機能を発揮するためには、一定の改修工事等による長寿命化が必要である。

議員 立花庁舎の利活用には、地域の方々の意見を聞くことが重要だと思ふ。

課長 立花地区の行政区長会において、立花庁舎ならびに周辺の公共施設の現状や課題等について意見を伺っている。

令和5年豪雨災害について
議員 災害査定と発注の状況は。**室長** 災害査定申請は、公共土木災害が令和5年12月まで実施され、農地農業施設災害は、令和5年11月に終了している。工事発注に向けて関係機関と連携し、早期着手に努める。

八女市の農業について
議員 親元就農支援に対し、国、県、市の就農支援事業はあるか。**課長** 親の農業を発展させる取り組みに必要な機械器具、施設整備等のハード面の支援として、最大1千万円を4分の1負担で整備できる。

意見交換会

定例会

委員会審査

消防本部新庁舎建設について 地元説明は

課長 行政手続きにのっとり進めており、八女市としては住民へ説明する考えはない

映像配信
サイト



議員 新庁舎は「納楚地区」に建設予定で確定か。**課長** 決定している。

議員 建設予定地の利活用について何度も地元要望が市へ出されているが、なぜ実現しなかったのか。**課長** 検討に留めていた。

議員 消防組合による地元説明は行われるが、八女市からの地元説明は。**課長** 説明の考えはない。

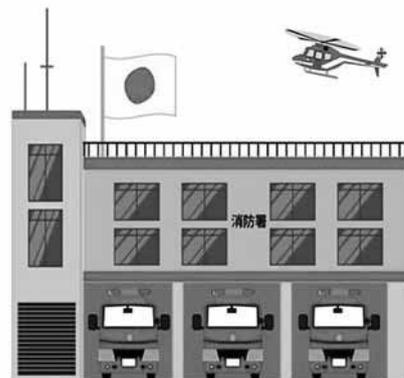
議員 建設地決定の過程で、各組織に地元要望は共有されていたのか。**課長** 共有していない。

公立病院再整備計画について
議員 西部への移転が有力だが、八女市東部の医療体制確保はどうするか。**議員** 福岡県医師会等と連携し整備を図りたい。

議員 一部事務組合の設置者として、市民へ説明する場を設ける予定は。**市長** 今の時点ではない。

国道3号バイパスについて
議員 令和5年度中の地元説明会の開催をお願いしたいが。**市長** 国が検討しており、状況を見ていく。

議員 期成会での説明は。**市長** 時機を見て行わねばならないと思ふ。



様々な事案が市民に説明なく進んでいる。手続きない部分もあるだろうが、もっと市民に寄り添った市政にしていきたい。

一般質問

委員会報告

採決結果

汚水処理施設概成(※)(汚水処理人口普及率 95%)に向けた取り組みはどうか

市長 さらに下水道への接続及び合併処理浄化槽の普及促進を図る

映像配信サイト




田中栄一

議員 普及率の現状はどうなっているか。
市長 公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽全体で70・9%となっている。
議員 単独処理浄化槽、汲み取り式からの転換状況はどうか。
課長 転換基数は、平成30年度は92基、令和元年度は92基、2年度は111基、3年度は111基、4年度は118基である。
議員 公共浄化槽(市が設置・管理)及び民間活用への考えはないか。



議員 空き地等の適正管理をどうしているか。
市長 適正に管理されていない荒廃空き地の指導はどうしているか。
市長 現況確認の上、所有者等に文書・口頭で適正管理をお願いしている。
議員 空き地等管理保全条例制定の考えはないか。
市長 現時点では条例制定は考えていない。社会変化により荒廃空き地の増加が懸念されるため、研究も必要である。

市長 個人設置型で進めており、平成29年度から補助金を拡充し、住民負担の軽減を図っているのと考えていない。
 令和9年度以降、国・県の補助の削減や廃止が懸念されるのではないか。

福岡都市圏をターゲットとして二地域居住を推進しては

市長 将来の定住人口につながり、都市圏への情報発信等に取り組んでいく

映像配信サイト




高橋信広

議員 二地域居住として最適地の活用を検討しては。
課長 先進自治体もあり、情報を共有しながら取り組んでいきたい。
議員 マッチングアプリの活用を検討しては。
課長 これまで103件の空き家バンクの成約があるが、うち20件は二地域居住の目的で、福岡都市圏と久留米市の方が多い。
議員 ニーズをつかむための調査を行うべきでは。
課長 国の交付金もあり、調査し実態を把握したい。
議員 福岡都市圏の人を呼び込むためには、積極的な働き掛けが必要では。
課長 市の魅力を伝えるため、他部署と連携したシタイプモーション事業を行いたい。

二地域居住とは・・・
 二地域居住とは、都市部と地方部に2つの拠点を持ち、定期的に地方部でのんびり過ごしたり、仕事をしたりする新しいライフスタイルの一つです。

二地域居住のイメージ
 例えば、平日は都市部で暮らし、仕事をして週末などの休みを活用して趣味などのゆとりある生活を過ごすことが考えられます。

週末は地方部で田舎暮らしをする
 平日は都市部で暮らし、仕事をする

結婚サポートに変化が

国土交通省ホームページより

財源はふるさと納税! 無償保育料、無償給食費、無償学食費など、3歳未満の子どもたちへの投資は、償還率も高くない。人口減少対策は、償還率も高くない。

副市長 しつかり説明、PRに努めていきたい。
議員 人口減少対策として策定した立地適正化計画のコンパクトシティ・プラス・ネットワークについて、市民への説明、周知が必要では。

意見交換会

定例会

委員会審査

一般質問

委員会報告

採決結果



映像配信
サイト



令和5年7月豪雨災害の復旧状況は

市長 特に市民生活に影響のある箇所から発注準備を進めている

議員 被災箇所の復旧工事はどのように進めているのか。

室長 国の災害復旧事業

査定が終わった箇所から、早期復旧に向け工事発注の準備を進めている。

議員 復旧工事はいつ頃から始まるのか。

室長 入札・契約に係る事務等を経て、令和6年1月から2月の工事発注を見込んでいる。

議員 国の補助要件に合致しない市単独で行う補助金の上乗せはどうか。

市長 農地災害については、2分の1から10分の8に、農業用施設災害については、3分の2から10分の8にかさ上げする。



復旧工を進めるための被災箇所の調査

市営住宅の入居状況

議員 市営住宅の空き部屋の状況と対策は。

課長 市営住宅全体の入

居率は80%で、募集に対し応募が少ない住宅については、随時募集を行うなど、入居者確保に努めている。

固定資産税の考え方

議員 八女市の固定資産税の税率が他自治体より高いが、税率を低くすることで人口流出対策にならないか。

課長 固定資産税は安定した財源であり、安定した財源を確保することで、様々な政策に取り組みることができると考えている。



映像配信
サイト



市内の商工業者に対する補助制度はどのようなものがあるのか

市長 新規創業を行う方や既存の事業から新たな事業展開を行う方などに対し、補助金を交付している

議員 商工業関連の補助金を受けるためには、支払った領収証の提出が必須なのか。

課長 現地に備品や工事状況等の完了確認後に、補助金額を決定するので後払いになる。

議員 金融機関と連携し、商工業者に金利負担の軽減をお願いしたいが。

課長 金融機関の融資担当者と意見交換をしたい。

議員 後継者、第三者継承者に対する助成制度はあるか。

課長 現在のところない。
議員 商工業者の後継者



不足は、八女市全体の経済の低迷につながるため、助成制度を設ける考えはあるか。

市長 今後検討したい。

小中学生の通学路について

議員 通学路の点検はいつ、誰が、どのように行っているか。

教育長 入学時等に教職員が児童生徒に同行し、年に数回点検を行っている。

議員 通学路の決定は、道路状況や危険箇所などに詳しい市職員、警察署員や地域全体で決めることができないか。

教育長 全校で行っている地域学校協働活動(※)の取り組みとしても検討したい。

※地域学校協働活動
幅広い地域住民や団体等の参加を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動。

学校の水泳授業の現状は

教育長 小学校4校では民間施設で実施しており
中学校でも順次拡大する予定

映像配信
サイト



森 もり
茂 しげ
生 お

深刻な状況であることを把握しているのか。

特にヘルパー不足は、とも踏まえただ中で検討したい。

高齢者福祉について

八女市には、国から1億8000万円程度が示されている。

副市長 使途の詳細、国・県との役割分担等の情報を集め検討している。

課長 八女市には、国から1億8000万円程度が示されている。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。

部長 人材不足の実数は把握していないが、人材不足の問題は認識している。今後、介護事業所の連絡協議会等で確認したい。

議員 保育所、介護施設、病院等は物価高騰で、苦しい経営を強いられている。国は「重点支援地方交付金」を使い、早急に予算化をするように言っている。今後の取り組みと交付額は。

部長 人材不足の実数は把握していないが、人材不足の問題は認識している。今後、介護事業所の連絡協議会等で確認したい。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。



他市で取り組んでいる送迎保育ステーションを八女市でも実施できないか

課長 待機児童解消の取り組みとして調査研究しており、引き続き議論していく

映像配信
サイト



坂 しか
本 もと
治 じ
郎 ろう

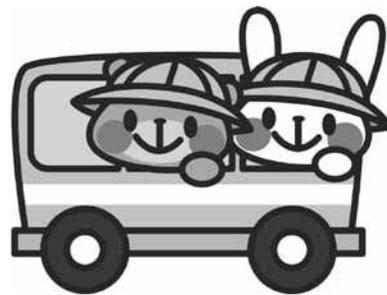
今後国や県、運輸業界等での議論を見定めながら研究していく必要がある。

課長 まず安全面を確保することが重要であり、今後国や県、運輸業界等での議論を見定めながら研究していく必要がある。

議員 過疎地域の交通手段の解決策として、政府でもライドシェアが論議されている。国策で解禁になった時に、八女市もいち早く取り組めるように調査研究を進めてほしいが。

議員 過疎地域の交通手段の解決策として、政府でもライドシェアが論議されている。国策で解禁になった時に、八女市もいち早く取り組めるように調査研究を進めてほしいが。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。



インバウンドについて
議員 体験交流や移住定住など地方創生につながる民泊が近年注目されているが、世界最大の民泊予約サイトであるAirbnb（エアビーアンドビー）と八女市の包括連携協定を結ぶのはどうだろうか。

課長 行政が1つの旅館と協定を結ぶのは難しいが、市内の宿泊事業者が組織化し、連携できれば非常に魅力的な事業になるかと思う。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。



映像配信
サイト



防災のため山の管理・保全についての具体的な手だてが急務だと考えるが

副市長 国・県に対する要望を含め、八女市としてできる限りのことを進めていく

公的医療体制の確保について

議員 公立八女総合病院再整備計画の現段階は、

市長 協議内容をお知らせできる段階ではない。

議員 公立病院の建て替えに200億円をかける一方で、クリニックくる

ぎの耳鼻科が閉鎖された。今後の東部地域の公的医療体制の確保は。

副市長 公立病院は12月に、へき地医療拠点病院の指定を受け巡回指導、巡回診療等を行っている。公立病院の医療体制を整え、東部地区すべてのエリアの医療体制を確保していく。



上陽町 桑川内付近の山林の様子

中学校教室環境について

議員 市内の複数の中学校は40人以上のクラス編成で教室が狭いと聞く。

教育長 市独自で中学校の学級を一つ増やす場合、教員数が不足するため、その確保が必要となる。現状では教員不足があり、難しい。一方で少人数対応で市独自に雇用し、小学校では対応できる状況

中学校の場合は、教科担任で難しさはあるが、改善に向け引き続き要望していく。

市民参加の開かれた

議会をめざして

〈議会運営委員会〉

10月11日

議会運営委員会では、10月11日に愛知県犬山市議会の「議会活性化」について視察研修しました。

犬山市議会

『市民参加』の機会と形を増やし意見を聴取する』取り組み

議員に対して行い、その内容について全員協議会の中で議論されています。その後内容によって

議会の権限を最大限発揮するためには、積極的に市民の参加を促すことが重要であり、市民のニーズや意見を吸い上げる場を増やす必要があります。

犬山市議会では、市民参加に重点を置き、議員間討議を経て議会の意見として行政機関へ提案・改善を求める仕組みを作り、2018年のマニフエスト大賞を受賞しています。

また小学校の夏休み期間には、「親子議場見学」を開催し、子どもたちだけでなく、保護者も巻き込んだ政治参画の場が設けられていました。

その取り組みとして、「市民フリースピーチ制度」を導入し、市民が市政に関する発言を直接議

※いちいち女性議会
誰もが住みやすく暮らしやすいまちづくりを進める取り組みとして、家庭・職場・育児などに関わっている疑問や意見などを、実際の議場で発言を行っている。



犬山市議会の『いちいち女性議会』の様子

調査を終えて

八女市に限らず全国的にも、選挙での投票率低下が課題となっていますが、民主主義において市民は意見を言う権利があるのは当然で、その場を設けることは議会の義務です。

一部の声だけでなく、より幅広い市民の声を市政に反映させるためにも先進事例をもとに政策提言を行っていききたいと思

(花下 主茂)

細やかな配慮が行き届いた 福祉に尽力する先進事例

〈厚生常任委員会〉

10月25日～26日

厚生常任委員会では、10月25日から26日に滋賀県野洲市の「生活困窮者等就労支援」、滋賀県栗東市の「栗東100歳大学」、大阪府堺市の「ひとり親家庭自立支援」を視察研修しました。

生活困窮者等が自立して生活できるよう取り組む

(滋賀県野洲市)

「野洲市くらし支えあい条例」に基づき、訪問販売登録制度の実施や、消費者被害の解決と生活困窮者の生活再建支援が行われています。

生活保護、就労支援、教育支援、住宅支援、生活費支援、医療支援、相談支援などの施策を実施しており、『やすワーク』と呼ばれる市役所内の就労相談コーナーでは、野洲市と滋賀労働局が就労支援と生活支援を一体的に実施しています。

生活保護、就労支援、教育支援、住宅支援、生活費支援、医療支援、相談支援などの施策を実施しており、『やすワーク』と呼ばれる市役所内の就労相談コーナーでは、野洲市と滋賀労働局が就労支援と生活支援を一体的に実施しています。



栗東市での研修

楽しみや生きがいをもって暮らせるヒントが得られる大学です。

健康、文化、社会、地域など、多彩なテーマで、専門家による講座や、体験学習、交流会など、様々な形態で行われており、高齢者が自立した生活を送るための新しい学びの場として注目されています。

卒業生が、地域活動やボランティアなど、地域社会に貢献することで世代間交流の拠点としても機能しています。

「100歳大学」は人生100年時代を健康で

学びと交流で元気と生きがいを見つけることをめざす栗東100歳大学

(滋賀県栗東市)

「100歳大学」は人生100年時代を健康で

「あなたらしい未来を全力でサポートする」ひとり親家庭自立支援

(大阪府堺市)

ひとり親家庭の生活の向上と自立を図るため、就労支援、教育支援、住宅支援、養育費支援などさまざまな支援を行っています。

仕事・育児・家事で多忙なひとり親がスキマ時間に気軽に利用できるよう、運営にはLINEが有効活用され、今後も支援を充実させていく方針とのことでした。

卒業生が、地域活動やボランティアなど、地域社会に貢献することで世代間交流の拠点としても機能しています。

調査を終えて

条例に基づく各種取り組みや学びの場の提供、LINEを活用するなど各自自治体の取り組みは先進的で、とても面白いと思います。

本市の課題にも照らし合わせ、引き続き今回の事例に学び取り組んでいきます。

(坂本 治郎)

議会情報の発信力をつよめ 市民に開かれた議会をめざして

〈広報委員会〉

11月8日～9日

広報委員会では、11月8日から9日に大分県国東市議会と中津市議会の議会だよりについて視察研修しました。

国東市議会
『議会だよりの読みやすさを追求』

議会だよりの紙面の3分の2を使い、一般質問を掲載しています。一議員に対し1ページの一般質問の枠を確保(本市議会だよりの2倍)することで、議員の思いや考えを伝えることに重点が置かれていきます。文字を大きくし、行間を広くするなど工夫がなされているため、大変見やすく、分かりやすい紙面となっています。

また、国東市の97%の世帯にケーブルテレビが設置されている利点を生かし、本会議、一般質問の中継(録画配信含む)はもろろのこと、録画された映像をユーチューブで配信することで、情報発信に努めているとのことでした。

中津市議会
『市民に開かれた議会づくりが随所』

議会だより作成に全会派(議員)が関わることにも、一般質問をページ目から掲載、市広報内容との重複を避け、議決事項に特化し、ポイント

多様な課題解決の視点から まちづくりの一環として

〈総務文教常任委員会〉

10月30日～11月1日

総務文教常任委員会では、10月30日から11月1日に岡山県倉敷市の「空き家対策、教育におけるデジタルコンテンツ」、香川県善通寺市の「市立図書館、子どもライブラリー」を視察研修しました。

空き家対策の取り組み

(岡山県倉敷市)

「多様な課題解決の視点から、まちづくりの一環として空き家等対策に取り組み」を基本方針とし、不動産業者、土地家屋調査士、税理士などの専門家のネットワークの構築、庁内25部署にわたるワーキンググループなどにより全庁を挙げた課題として、空き家対策にあたられていました。

一方、教職員や教料により活用の差があることや有害サイトへのアクセス制限対策などの課題があることが伺えました。

善通寺市立図書館

(香川県善通寺市)

令和4年に開庁した新庁舎2階の全フロアを「本と出会い、人がつながり、夢をはぐくむ図書館」をコンセプトに市立図書館として整備されてきました。指定管理方式による運営により、民間事業者のノウハウが活かされ、「また行きたくなくなる」ような創意工夫を凝らしていました。



ゆとりの空間のある善通寺市立図書館

子どもライブラリー

読書、食育、運動の3本柱を基本とした子育て支援施設で、知育玩具や遊具も設置されており、雨の日でも親子でのびのびと遊べる室内公園のよ

うな施設でした。前述した図書館にないような、小学生低学年までの絵本や児童書が充実しており、八女市でも実現できるのかを考える必要があると感じました。



大人気の子どもライブラリー

調査を終えて

空き家を活用し移住・定住を考えたいところでありますが、まずは、空き家の所有者の確定や所有者の意向確認が第1歩であると考えます。

所有者と話し合いの上で支援し、再利用が可能な物件に関しては、売却を基本に進めていく必要があると思います。

(服部 良一)

を絞って掲載するなど、読みやすい紙面となっていました。

また、ホームページには、議会だよりを音声吹替で利用できる設定があります。

ケーブルテレビでの議会中継やYouTube配信、ケーブルテレビでの議長による本会議ごとの議会報告が定着しており、市民への情報発信に努めている様子が随所に見られました。

今後は、市内の高校生とのコラボを模索し、若い人たちの声を議会に集め、市民に発信する取り組みを進めるとのことでした。

調査を終えて

今年度から議会情報の発信力向上のため、「議会だより編集委員会」を「広報委員会」に改めました。

昨年4月の市議会議員選挙の投票率が52.39%であり、有権者の政治離れが進んでいます。広報委員会として何ができるのか、その責任を自覚し、危機感を持って視察に臨みました。

市民と議会を結ぶ議会だよりは、市民の関心事を伝え、議会の様子を伝える「情報誌」です。今回の視察を通じて得た情報発信に向けた「気付き」を生かし、今後、広聴広報の視点を持ち、開かれた議会づくりの一翼を担うべく取り組んでまいります。

(古賀 邦彦)



中津市での研修

意見交換会

定例会

委員会審査

一般質問

委員会報告

採決結果

12月定例会の採決結果 (令和5年第5回定例会)

議案番号	議案名	採決結果
議案第84号	八女市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について 説明：令和6年4月の機構改革に伴い、各部等の業務を改めるもの。	可決(全会)
議案第85号	八女市国民健康保険事業保険給付費支払準備基金条例の一部を改正する条例の制定について 説明：国民健康保険事業に必要な場合に基金の処分ができるよう改正するもの。	可決(全会)
議案第86号	八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 説明：法令の改正により令和6年1月から出産被保険者に係る産前産後期間の国民健康保険税の軽減措置が講じられることに伴い、必要な改正をするもの。	可決(全会)
議案第87号	八女市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：関係府令の一部改正に伴い、必要な条例の一部を改正をするもの。	可決(全会)
議案第88号	八女市営住宅設置条例及び八女市営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について 説明：現在、更地となっている平塚団地及び納楚団地について、市営住宅としての用途を廃止し、財産の有効活用を図るもの。 住宅に困窮する60歳未満の単身世帯が市営住宅に入居できるよう、また、障がい者の方の同居親族要件を緩和するために条例の一部を改正するもの。	可決(全会)
議案第89号	財産の取得について (八女市新庁舎備品(キャビネット)購入)	可決(全会)
議案第90号	指定管理者の指定について (八女市ほたと石橋の館・八女市ホテルと石橋の里公園) 説明：令和6年4月1日から令和11年3月31日までの八女市ほたと石橋の館・八女市ホテルと石橋の里公園の指定管理者を株式会社YMサービスに指定するもの。	可決(全会)
議案第91号	八女中部衛生施設事務組合の共同処理する区域の変更及び八女中部衛生施設事務組合規約の変更について 説明：八女中部衛生施設事務組合が共同で処理する事務の処理区域の拡大に伴い、八女中部衛生施設事務組合の規約を変更するもの。	可決(全会)
議案第92号	令和5年度八女市一般会計補正予算(第7号)	可決(全会)
議案第93号	令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)	可決(全会)
議案第94号	令和5年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第95号	令和5年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第96号	令和5年度八女市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議案第97号	特別職の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：特別職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、特別職の期末手当について年間で0.1月分の引き上げを行うもの。	可決(多数)

議案番号	議案名	採決結果
議案第98号	八女市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：一般職の職員の給与に関する法律の一部改正に伴い、期末手当及び勤勉手当を併せて年間で0.1月分引き上げるとともに給料表を改定するもの。	可決(多数)
議案第99号	八女市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について 説明：令和5年度の会計年度任用職員の期末手当を年間で0.8月分の引き上げを行い、また、地方自治法の一部改正を踏まえ、会計年度任用職員に対し、令和6年度から勤勉手当が支給できるよう改正するとともに給料表を改定するもの。	可決(多数)
議案第100号	令和5年度八女市一般会計補正予算(第9号)	可決(多数)
議案第101号	令和5年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第3号)	可決(全会)
議案第102号	令和5年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算(第3号)	可決(全会)
議案第103号	令和5年度八女市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決(全会)
議案第104号	令和5年度八女市矢部診療所特別会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議案第105号	令和5年度八女市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議案第106号	令和5年度八女市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全会)
議員提出議案第4号	八女市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について 説明：令和6年4月の機構改革に伴い、常任委員会の所管について改正するもの。	可決(全会)
花宗用水組合議会議員の選挙 ≪平島 修、小野 欣二、丸林 繁美、江寄 文生、今里 光昭、梶 勇人、溝口 喜之、増永 義博、溝田 繁雄、元村 信昭、小川 一彦、徳永 和夫≫		当選 (指名推薦)

賛成・反対が分かれた議案の賛否一覧

は賛否が分かれた議案です

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	高橋	花下	坂本	水町	古賀	久間	原田	小山	高山	川口	田中	堤	石橋	牛島	服部	中島	栗原	三角	森	栗山	川口	橋本
	信広	主茂	治郎	典子	邦彦	寿紀	英雄	和也	正信	堅志	栄一	康幸	義博	孝之	良一	信二	吉平	真弓	茂生	徹雄	誠二	正敏
議案第97号	○	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第98号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第99号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第100号	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



～12月定例会～

(原文のまま記載)

議会を傍聴されたみなさんの声をご紹介します。

○前古賀工業団地についての企業誘致の話、勉強になりました。
もっと市民が聞く必要があるように思いました

聞いてきました まちの声

表紙によせて VOL. 15

八女市消防団 八女支団 女性消防隊 隊長 野田 裕子 氏



今回は、八女市消防団で女性消防隊の隊長として活躍中の野田裕子さんに、お話を伺いました。

15年目を迎える八女市消防団女性消防隊員17名のリーダーとして、消防防災の普及啓発活動などの業務に従事されるほか、応急手当普及員としても企業や団体への指導に精力的に取り組まれています。

女性消防隊に入隊されたきっかけを教えてください。

当時、自分の娘が通う保育園の保育士さんが女性消防隊員で、心肺蘇生法の指導をしていたので、命を救う重要性を感じていました。応急手当普及員の資格を取得しようと、八女市に女性消防隊が創設された翌年に入隊しました。

具体的にどのような活動をされていますか。

子育て中やフルタイムで働いている隊員も多いので、それぞれが活動できる範囲で、地域や企業、学校での防災講座、商業施設や街頭での防火防災を呼びかける啓発活動に取り組んでいます。

入隊当時は小学生だった娘も、今は同じ女性消防隊員として一緒に活動しています。

女性消防隊に入隊してどうでしたか。

私は他所から八女市へ嫁いできたので、八女市のことも全く知りませんでしたが、消防活動を通じ、多くの仲間ができたことが本当によかつ

たと思っています。また、応急手当普及員の資格も仕事にも生かすことができ、ありがたく感じています。

市民の皆さまに伝えたいことを聞かせてください。

災害は、いつどこで起きるか分かりません。他人事ではなく自分事として、講習会や避難訓練などにはぜひ参加していただきたいと思います。

日頃から隊員の活動へご理解ご支援をいただいている家族や企業、団体の皆さまに感謝申し上げます。

議会に対してメッセージをお願いします。

子育て中の隊員が活動しやすくなるよう、誰もがいつでも気軽に利用できるサポートセンターがあればありがたいと思います。男女共同参画社会の構築が求められている昨今、女性活躍の場が広がるようご支援をお願いします。

八女市消防団 八女支団 女性消防隊
TEL: 0943-23-1731 (八女市防災安全課)

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

2月21日(水)予定

立花庁舎議場 午前10時から

八女市議会事務局 23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

委員	副委員長	委員長	広報委員長	議長	発行責任者						
花下	坂本	久間	原田	高山	高部	服部	水町	古賀	水賀	橋本	正敏
茂郎	治郎	寿紀	英雄	和也	正信	良一	典子	邦彦	邦彦	正敏	(服部 良一)

駅のホームは人だかり。ディーゼルが着くと、吹き出す様に学生が飛び出した。
昭和60年4月1日、国鉄矢部線が廃線。時は車社会。バスやマイカーへ交通手段が移り、急激な過疎化が進んだ。
そして今、免許返納、ドライバー不足。交通難民が増えている。時代は時折、無情である。
もはや、時間がない。我々も責任と覚悟を持ってあたらねばならない。
(服部 良一)

編集後記

